

2023~2024年 国際ロータリー 第2620地区 静岡第4グループ

焼津ロータリークラブ会報

世界に希望を生み出そう

会長テーマ「We are proud to be a Rotarian」

深沢 英雄

会長E

奥川 将之 例会日/毎週木曜日12:30~13:30

例会場/焼津グランドホテル

村松 英和

副幹事

山竹 葉子 事務所/静岡県焼津市三ヶ名1671番地 ヤマキンビル302号室

第3000回例会(第16回) 11月25日(土) 18:00~ 点鐘 19:20~ 懇親会

(親睦活動・スマイル委員会担当例会)

司会 幹 事 村松 英和 君

ロータリーソング斉唱 ソングリーダー 坂本 繁 君

♪君が代 ♪奉仕の理想

国際ロータリー第2620地区 ゲスト

> ガバナー 中村 皇積(なかむら こうせき)様

ガバナーエレクト 小泉 久司(こいずみ ひさし)様(甲府西RC)

静岡第4グループガバナー補佐

内山 治 (うちやま おさむ)様(袋井RC)

静岡ロータリークラブ 会長 平尾 清(ひらお きよし)様

寺戸 常剛(てらど つねたけ)様(静岡RC) 地区副幹事

岡村 延昌(おかむら のぶまさ)様(焼津RC) 地区副幹事

藤枝ロータリークラブ 会長 山田 賀昭(やまだ よしあき)様

幹事 村松 繁 (むらまつ しげる)様

焼津南ロータリークラブ会長 中島 篤 (なかじま あつし)様

会長エレクト 辻 満理子(つじ まりこ)様

島田ロータリークラブ 会長 松原 博 (まつばら ひろし)様

幹事 奥尾 竜太郎 (おくお りゅうたろう)様

静岡第4グループガバナー補佐事務局

事務局長 中村 学(なかむら まなぶ)様(袋井RC)

米山記念館事務局次長 實石 学(じついし まなぶ)様(沼津RC)

















ガバナー入場

物故会員への黙祷



会長挨拶 会長 深沢 英雄 君

こんばんは。秋が深まってまいりました。この時期になると思い浮かぶ一節があります。 「秋の日の ヴィオロンの ためいきの 身にしみて ひたぶるに うら悲し」

これは、上田敏という詩人が、1905年に出版した 翻訳詩集「海潮音」のなかの「落葉」という詩の一 節です。

原作はフランスの詩人、ポール・ヴェルレーヌの「秋の歌」です。

そして、「落葉」は原作を超えた名訳だと言われました。この1905年は、ポール・ハリスがシカゴでロータリークラブを立ち上げた年でもあります。

本日ここに、焼津ロータリークラブは3000回目の例会を迎えました。中村ガバナー、小泉ガバナーエレクト、内山ガバナー補佐、そして近隣クラブの会長幹事をお迎えして開催できることに感謝申し上げます。

中村ガバナー、小泉ガバナーエレクトはともに、松村友吉ガバナー年度からのお付き合いであり、特に小泉ガバナーエレクトにおかれましては、Pre-PETS開催日というお忙しい中駆け付けいただき、本当にありがとうございます。

新型コロナウイルスの蔓延がなければ、おそらく 岡村年度で迎えることになったであろう第3000回例 会を自分の年度で開催することになったという意味は、次の世代につないでいく役割を与えられたということだと思いました。

周年事業とは違うという声もありましたが、コロナ騒動の時のようにほとんど活動していなくても、1年は1年としてカウントされます。

しかし、例会回数は開催しなければカウントされません。「すべての奉仕は例会出席から生まれる」。 先ほど出た1905年以来、例会はロータリーの原点であります。3000回例会をやってきたという意味は、素晴らしい活動を繋いできてくれた先輩たちに感謝するとともに、今、ここにいる我々は次の世代につなげていくという責任を自覚することでもあります。

なかなか実感しづらい過去・現在・未来という時間軸を思い起こさせる良い機会だと思います。本のようにページをめくるのではなく、日本の伝統的な絵巻物に次々書き足していくというイメージでよいのではないでしょうか。

我が焼津ロータリークラブは、1960年7月11日に32 名の会員によって設立、9月6日に日本で389番目のク ラブとして承認されました。

スポンサークラブは静岡ロータリークラブ、初代 会長は赤坂正治さんでした。残念ながら、チャー ターメンバーは現在在籍しておりません。 自分が入会したのが2009年5月で、翌2010年度に50周年記念事業を体験しました。記念式典が2011年6月16日に倉嶋会長岡村幹事の下で開催されました。

ちょっと調べてみると、その2011年9月1日に第2500 回の例会が開催されています。当時の松村友吉会長は 気にしなかったようです。直近の500回の計算で行くと 4000回例会は2047年の予定です。自分は草葉の陰から 見守っていると思いますが、その時に焼津ロータリー クラブがもっと素晴らしいクラブになっていることを 祈念してやみません。

焼津ロータリークラブの歴史については、50周年のときに、仲野和則現SAが中心となって作成した「積志の輪」、60周年の時に、浅原博現奉仕プロジェクト統括副委員長が中心となって作成した「積志の輪Ⅱ」があります。事務局においてありますので、入会歴が浅いメンバーはぜひ一度読んでください。

以前の例会の会長挨拶で、ハンチントン氏の「文明の衝突」という本の話をしました。確かにロータリークラブはアメリカ・シカゴ発祥の世界組織です。ただ、国それぞれに文化が違います。

冒頭で申し上げた通り、日本は原作を読み込んで、アレンジして原作以上の翻訳をすることができる国です。今年のRI会長であるゴードン R・マッキンリー会長は「CREATE HOPE in the WORLD」というテーマを打ち出しました。

僕は、「HOPE」あとに「&PEACE」を付け加えたいと思います。それは、第4グループ内山ガバナー補佐の「ウクライナの子供たちに笑顔を」というプロジェクトに通じるものがあるし、そこには中村ガバナーが常におっしゃっている「まごころを添えて」ということが不可欠です。

ぜひ日本から世界に向けて、ロータリーを発信していきましょう。今年の会長テーマにあるように、このちっぽけな惑星の上に立つ一人のロータリアンとして誇りと気概を持って日常を生きていくことを皆様にお願いして、3000回記念例会の会長挨拶とさせていただきます。本日はご参集いただき誠にありがとうございました。







幹事報告 幹事村松英和君

RID2620地区静岡第4グループ共同事業であるウクライナ支援基金の募金箱を受け付け致しました。皆様ご協力よろしくお願いいたします。

来賓から祝辞 ガバナー 中村 皇積 様

皆さんこんばんは。焼津ロータリークラブ様が3000 回例会という金字塔を達成し、誠におめでとうございます。 3000を達成するのは、私はプロ野球でいうと 張本勲さんとイチローさんしかいないと思ってましたが、まさかロータリーで3000という偉業を達成するとは、すごい事だと思いました。

話は変わりますが、例会というのは、学びと気づきの場です。私は3年前の9月にガバナーデジグネートに指名された際に、ロータリーの師匠から忍耐、寛容、謙虚という3つの言葉をプレゼントしていただきました。

3年が経ちましたがまだまだ忍耐しなければならない、寛容でなければならない、謙虚でなければならない、心の中ではまだまだ出来きていないのではと思っていました。

ところが、先日、茶道裏千家の千玄室氏さんが、忍耐、寛容、謙虚というのは愛なんだっておっしゃったました。私が雷に打たれたように、そうか愛か、愛と表現すればすんなり理解できると感じました。愛というのは、深沢会長の好きなロマンチックなものだけではないんだ、愛というのは時には葛藤であり、そして自分との戦いなんだそういう表現をされました。

今世界そして社会はどうでしょうか。 人と自分と 考えが違うから、争ったり、人が欲しくて、争ったり しております。

ロータリーの凄いところは、自分自身と戦う、そこがロータリーの素晴らしさかなと思います。

会長の挨拶にもありましたが焼津ロータリークラブの礎を築いてくださった先人諸先輩、そこに参加された全ての皆様、静岡ロータリークラブ、そして近隣のタリークラブをはじめ、皆様に国際ロータリーの役員として、心より感謝と敬意を申し上げたいと存じます。

私、4000回もおそらく生きております。ぜひともお 誘いいただければと思います。

本日は、おめでとうございます。







委員会報告

青少年奉仕委員会 委員長 松本 祥明 君

23日にスポーツ少年団の交流会に協賛と参加してきました。参加された皆様ありがとうございました。モルック競技に参加して、子供達に勝ってしまうととても楽しい時間を過ごすことができました。





来賓から祝辞

静岡ロータリークラブ会長 平尾 清 様

皆さん、こんばんは。3000回例会を祝う方法がある のだなと初めて教えてもらいました。静岡ロータリー クラブはですね、おそらく3700回ぐらいだと思います。 これを活かして4000回の際には、記念式典をやってみ たいと思いました。深沢会長の挨拶、興味深く聞いて いましたが、あまりの拡張の高さ拡張の高さにびっく りしました。フランスの詩人、ポール・ヴェルレーヌ の訳詩が出てきたのが懐かしく感じました。意外と横 の交流が少なくて、ほとんどの方は初対面です。私の クラブはこんなやり方してるとか、そういう気づきが いっぱいある中で、焼津ロータリークラブさんではど んな例会を開催するのか興味深々で訪問しました。実 は、静岡クラブは現在112名という大所帯です。60名 くらいでしょうか?私の直感では、60人のクラブはと てもまとまりが良くて、それから活動も活発にできて いいのかなと感じます。毎回の例会を積み重ね、60数 年も積み重ねて、ここまで来られたということ、本当 に素晴らしいと思います。 静岡ロータリークラブも 88年、再来年が90周年、12年後が100周年ということ で、記念式典がこれから続きますが、その間に何千回 というか節目の例会のやり方を参考にさせて頂こうと 思いました。今日はお招きありがとうございました。





来賓からメッセージ 焼津市長 中野弘道様

焼津ロータリクラブ3000回例会が盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。昭和35年創立以来、63年の長きにわたりクラブ運営にご尽力いただいております皆様方に敬意を表します。私も2003年に入会させていただき、ロータリアンの1人として皆様方にご指導を賜り、心より感謝申し上げます。本日はモンゴル国へ出張のため出席が必ず、誠に申し訳ございません。本日は誠におめでとうございます。

国際奉仕米山委員会

副委員長 豊島 恒之 君

米山委員会より、ご存知の通り、当クラブの松村友吉君が米山梅吉記念館の理事長となっており、ぜひ寄付の方をお願い致します。

親睦活動スマイル委員会 委員長 金丸 好孝 君

12月23日17:30よりクリスマス家族会があります。来週の例会から出欠席をとらせて頂きます。ご案内チラシの方はline等で配信させていただきますのでご確認ください。よろしくお願いします。





スマイル報告

親睦活動・スマイル委員会 阿部 高之 君

深沢 英雄 君、村松 英和 君

3000回例会にあたりガバナーはじめ、多くの来 賓の皆様にご出席いただき、大変感謝しており ます。





本日の暫定出席率 会員増強維持・出席委員会 委員長 永田 貴三

暫定出席数は、58名中48名、出席率82.7パーセン トでした。

米山記念館への助成金授与

深沢英雄会長からRID2620地区中村皇積ガバナー に米山記念館への助成金55,850円寄付しました。













[3000回記念講話]

卓話者:落語家 三遊亭 朝橘様

演題 「米山梅吉物語」

卓話

この記念すべき例会にお招きをしました落語家五代目三遊 亭圓楽一門会所属、三遊亭朝橘様です。

師匠は1978年10月8日、沼津市に生まれ、現在45歳です。 2004年筑波大学を卒業後、六代目三遊亭圓橘に入門。翌年 2005年、大師匠であります5代目円楽の許しを経て、正式 に現座となりました。そして2008年9月に二ツ目昇進。さ らに2017年、三遊亭朝橘として真打昇進。沼津市初の真打 として披露興行を開催いたしました。

テレビでは、2017年4月8日、日本テレビ笑点に出演しまし た。BSテレ東、SBSテレビ、テレビ埼玉、東海ケーブル ネット等に出演をしております。本日のお題は米山吉物語 を披露頂きました。















懇親会

司会進行 副幹事 山竹 葉子 君

開会の辞 親睦活動スマイル委員会 委員長 金丸 好孝 君





会長挨拶 会長 深沢 英雄 君

ガバナーエレクト挨拶 国際ロータリー第2620地区 ガバナーエレクト 小泉 久司 様 (甲府西RC)





祝杯 直前会長 岡村 延昌 君









歓談

ロータリーソング斉唱 中山 晃一 君 ♪手に手つないで





















中締め 会長エレクト 奥川 将之 君





出席報告

	会員 数	出席数	出席率	11月2日 M-UP	11月2日 確定 出席率
11月25日	58(58)	47名	81.03%	2名	75.86%



🌄 メークアップ

福﨑 正展 君(委員会) 柴田 英典 君(委員会)